

# 常任委員会の審査報告

## 総務常任委員会

### 公職選挙法施行令の一部を改正する政令の施行に伴う関係条例の整理に関する条例制定等について

**問** 公職選挙法施行令の一部を改正する政令の施行に伴う関係条例の整理に関する条例制定において、選挙運動用ビラの作成の公営について、首長は認められているが、地方議員に対する同様の定めはないのか。また、選挙運動用ポスターの作成の公営について、作成単価等が改正されているが、実際どの程度影響があるのか。

**答** 選挙運動用ビラの作成の公営については、平成19年度の公職選挙法の改正により首長は認められたが、地方議員については、まだ認められていない。また、選挙運動用ポスターの作成の公営については、現在ポスター掲示板が265カ所あり、その数値に基づき試算すると、12,000円程度増額される。

**問** 二本松市税特別措置条例の一部を改正する条例制定において、企業立地促進法及び福島復興再生特別措置法による課税免除に該当する企業は何社あるのか。

**答** 企業立地促進法による課税免除は該当がなく、福島復興再生特別措置法によるものが17社ある。

**問** 平成28年度二本松市土地取得特別会計補正予算において、購入する土地の不動産鑑定価格はどの程度か。

**答** 1平方メートルあたり43,200円である。



机上審査の様子

## 市民産業常任委員会

### 一般会計補正予算・国民健康保険特別会計補正予算について

**問** 認定農業者育成補助の今年度採択となった27件のうち新規採択となった団体数は何件あったのか、また採択となった団体のうち、これまでに複数回採択となっている団体の割合はどの程度あるのか。

**答** 対象団体数27件の内15件が新規採択である。また、複数回採択となった団体はあるが、採択の際には、過去3年間で補助金を受けたことがない団体を優先する等の条件を付し、同じ団体が続けて採択されないよう調整している。

**問** 農業原発事故対策事業について、年度毎の繁殖障害となった頭数及びその原因はなにか。

**答** 平成25年度事業で導入した20頭のうち5頭、平成26年度事業で導入した12頭のうち1頭に繁殖障害が確認された。また、その理由については、1つに買い餌による栄養過剰、2つに脂肪がつき受胎できにくい牛を受胎できやすくするため野草等の栄養価の低い餌を与えることもあるが、原発事故以降それができない、3つに牛舎の外に放牧ができないため、運動不足によるストレスが溜まっている、4つに脂肪交雑の高い牛が導入される傾向があり、この系統は繁殖管理が難しい。

**問** 国保特別会計において、今年度の限度額超過世帯は83世帯とあるが、改正前の世帯数はどのようになっているのか。また、軽減対象世帯で5割軽減世帯が957世帯、2割軽減世帯が740世帯とあるが、改正前の世帯数はどのようになっているのか。

**答** 医療一般分において限度額超過世帯は91世帯、軽減対象世帯は、5割軽減世帯が938世帯、2割軽減世帯が724世帯である。



現地調査の様子(安達駅西口北自転車等駐車場)

6月13日に付託された各議案は、6月16日から17日にかけて、各常任委員会で詳細な審査が行われ、最終日21日の本会議で、各常任委員長から審査の経過と結果が報告されました。各常任委員会の審査の主な内容をお知らせします。

## 建設水道常任委員会

### 工事委託施行協定の変更・一般会計補正予算等について

**問** 安達駅東西自由通路整備工事のJR東日本との協定変更において、自由通路の工事分が6,100万円の減額と特に変更額が大きいですが、自由通路は市所有となるものでもあり、JR側に事業費を当初からもっと精査してもらったべきでは。

**答** JR側にも再三にわたって見積の内訳を求めていたが、国との協定に基づく提示方法としては、工事一式でいくら、といった内容のもののみであった。今回、工事の完了により確定した請差等、精算による減額であるが、今後もJR側には見積方法の改善を求めていきたい。

**問** 安達ヶ原ふるさと村アクセストンネル内のボックスカルバートのジョイント部分の漏水について、どのような状況か。また、どのような原因が考えられるか。

**答** 今年2月下旬頃に水漏れが判明し、現在は治まっているが、早めに対処する必要がある。また、原因としては大震災にてジョイント上部の止水板に亀裂が発生し、徐々に影響が出てきたものと予想される。



現地調査の様子(安達駅東口広場駐車場整備)

## 文教福祉常任委員会

### 一般会計補正予算等について

**問** 保育対策総合支援事業で、事故防止のためにビデオカメラを設置するとのことだが、どのように活用するのか。

**答** のびのび保育園で、園庭に1台設置し、保育士の目の届かないところをカバーする。

**問** 結婚推進支援事業について、新規事業の内容をどのように広報するのか。

**答** 現在実施している新婚世帯家賃支給助成事業と合わせ、不動産会社・結婚お世話役の方などへの周知や、婚活イベント・市の広報誌を活用した周知等を考えている。

**問** 市内小中学校の照明器具について、特別教室のLED化だけでなく、普通教室についてもLED化の計画はないのか。

**答** 普通教室のLED化は事業費が非常に大きいことから、現在のところ具体的な計画はないが、国の補助採択も含めて事業費の確保を図りながら、検討していく。

**問** 学校のエレベーターの設置については、国庫補助があるとはいえ金額が大きい。設置については、その必要性、各学校間での平等性、生徒数の減少など様々な要素を勘案して、慎重に検討すべき点もあったのではないかと。今後の整備計画はどのようなになっているのか。

**答** 今後は特別支援が必要な場合は最優先に、他については必要性、平等性について十分に検討していく。



現地調査の様子(城山市民プール)